



ascentech

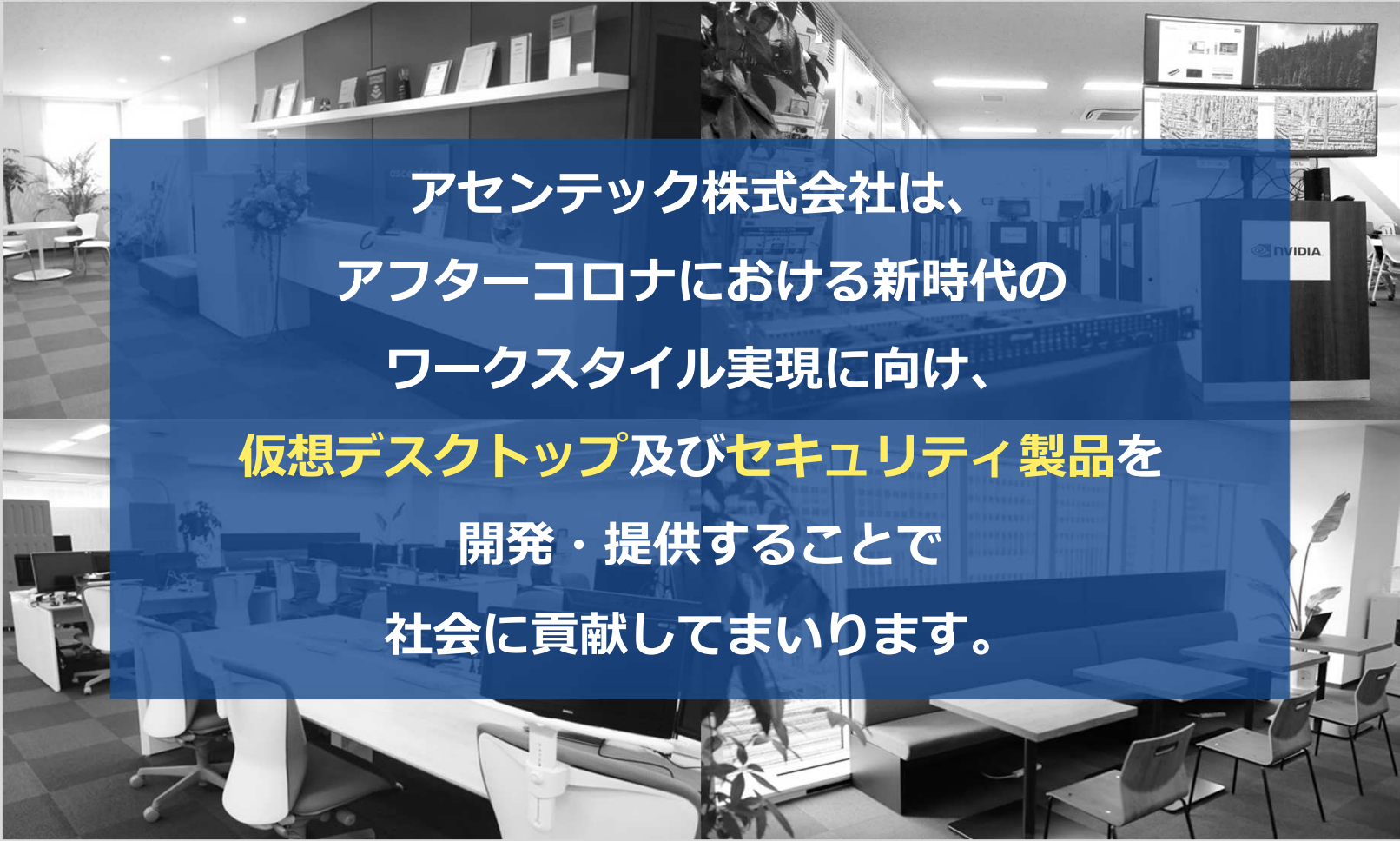
アセンテック株式会社
2022年1月期
決算説明会資料

2022年3月14日

東証一部 証券コード3565

A s c e n t e c h
www.ascentech.co.jp

はじめに



アセンテック株式会社は、
アフターコロナにおける新時代の
ワークスタイル実現に向け、
仮想デスクトップ及びセキュリティ製品を
開発・提供することで
社会に貢献してまいります。

■ 1

■ 2

■ 3

■ 4

2022年1月期 決算報告

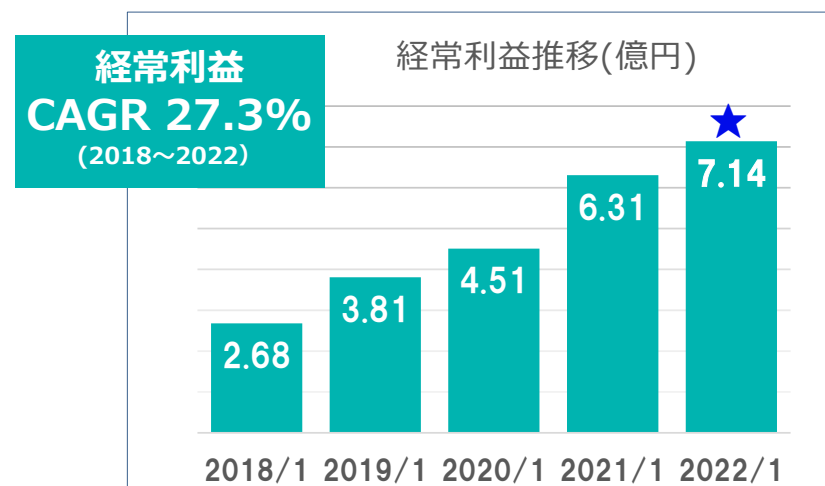
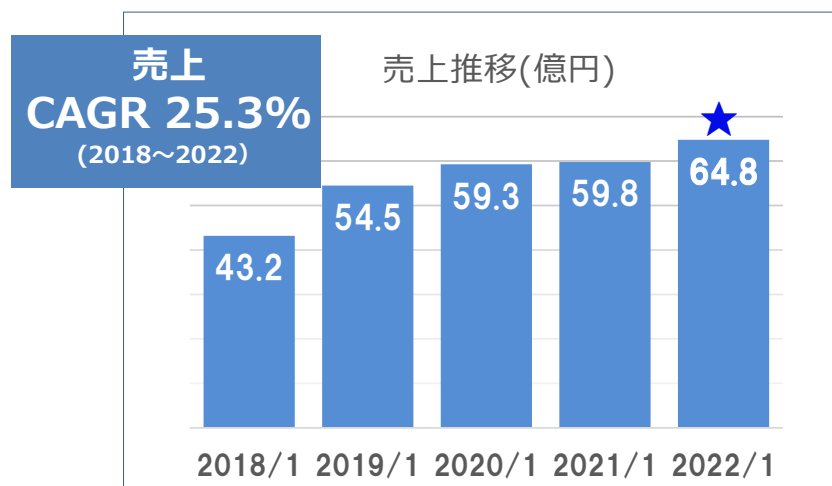
2023年1月期 業績の見通し

マーケティング ハイライト

更なる成長に向けた事業戦略

2022年1月期 決算 サマリー

売上・利益共に過去最高を達成



決算サマリー

- ◆ 自社製品拡販が寄与し、6期連続で増収増益を達成
- ◆ 継続収入ビジネス移行が進み、4期連続で過去最高益を更新
- ◆ 販売パートナーとの協業が進み、全事業領域で増収を達成

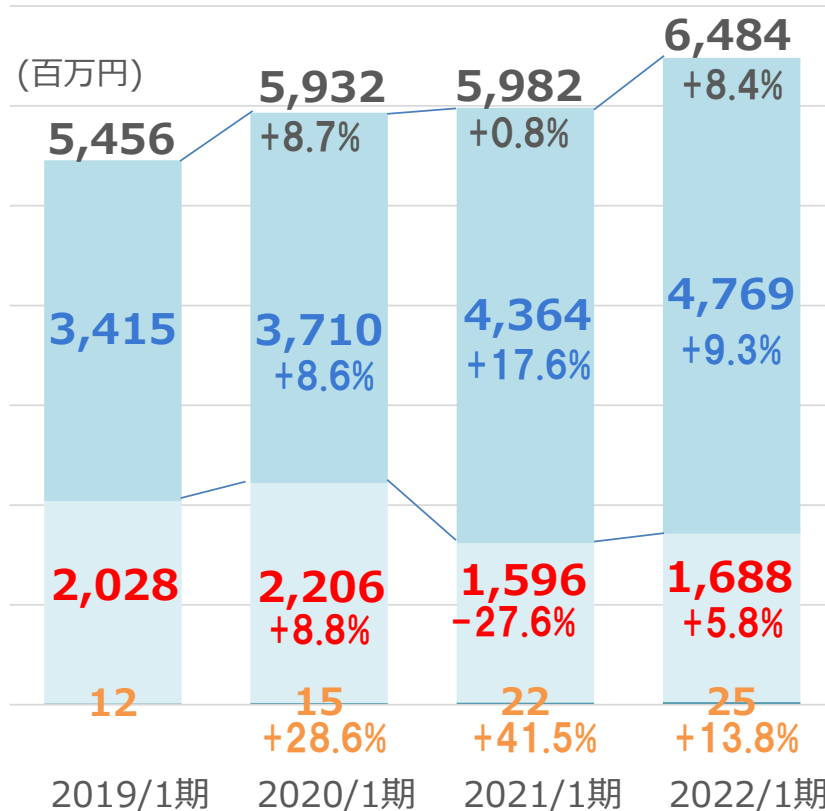
2022年1月期 決算 サマリー

通期業績 前期比及び予算達成率

(百万円)	21/1期 業績	22/1期 業績予想		22年1期 業績	前期比	予算達成率
売上高	5,982	6,500	➤	6,484	+8.4%	99.8%
営業利益	607	700	➤	708	+16.6%	101.1%
経常利益	631	700	➤	714	+13.2%	102.1%
当期純利益	422	485	➤	496	+17.5%	102.4%
1株当たり 当期純利益(円)	31.21	35.84	➤	36.93	+18.3%	103.0%

2022年1月期 決算 サマリー

事業領域別売上推移



■仮想デスクトップ ■クラウドインフラ ■クラウドサービス

製品・サービス	継続 収入	自社	
		製品	サービス
■ 仮想デスクトップ			
仮想化ソフトウェア(Citrix、Vmware等)			
シンクライアント端末(Atrust、Dell等)			
Resalio Lynxシリーズ	✓	✓	
プロフェッショナルサービス(1年未満)			✓
プロフェッショナルサービス(1年以上)	✓		✓
■ クラウドインフラ			
リモートPCアレイ		✓	
サーバ(HPE、Dell、Lenovo等)			
フラッシュストレージ等(HPE-Nimble)			
ハイパーコンバージド製品(HPE、Dell)			
自営保守(リモートPCアレイ/Citrix ADC等)	✓		✓
■ クラウドサービス			
Resalio DaaS SS	✓		✓
Citrix Cloud (CSP)	✓		
Google Cloud	✓		

■ 1

■ 2

■ 3

■ 4

2022年1月期 決算報告

2023年1月期 業績の見通し

マーケティング ハイライト

更なる成長に向けた事業戦略

A s c e n t e c h

www.ascentech.co.jp

2023年1月期 事業環境見通しと当社の対応

事業環境見通し

- ◆ サイバーセキュリティ対策として**仮想デスクトップ**需要は引き続き拡大
- ◆ アフターコロナにおいても**テレワーク**利用はワークスタイルとして定着
- ◆ クラウドインフラ事業においては、需要は復調傾向だが**半導体供給問題**により先行き不透明感有り
- ◆ 企業における**ランサムウェア**被害増加を受け、ランサムウェア対策が急務

注) 事業環境見通しは当社の見解です。

当社の対応

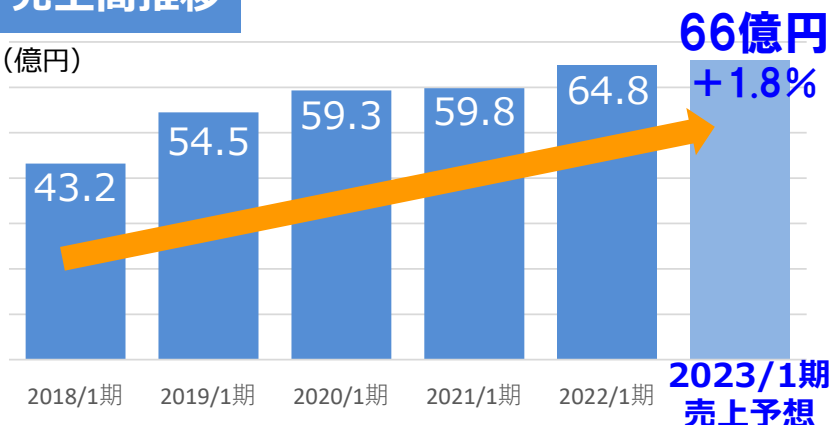
- ◆ **デジタルトランスフォーメーション (DX)** を高度なセキュリティで実現するため、「Resalio Lynx」を中心に製品開発を強力に推進
- ◆ 仮想デスクトップ案件増に伴ない**エンジニア**の採用・育成を強化
- ◆ リモートアクセスソリューション「**リモートPCアレイ**」の**需要増**と販売パートナー急拡大に対応した販売体制を構築
- ◆ **ランサムウェア対策ソリューション**の製品ラインアップを拡充

2023年1月期 通期業績予想

成長戦略を実行し増収増益を目指します

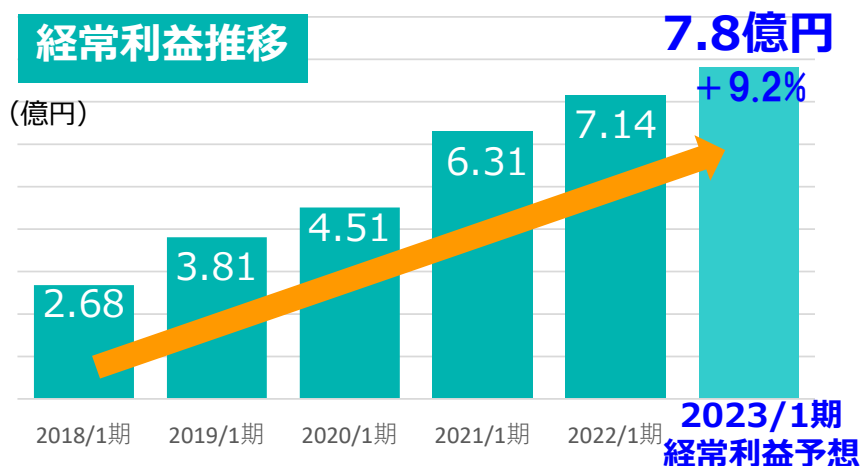
売上高推移

(億円)



経常利益推移

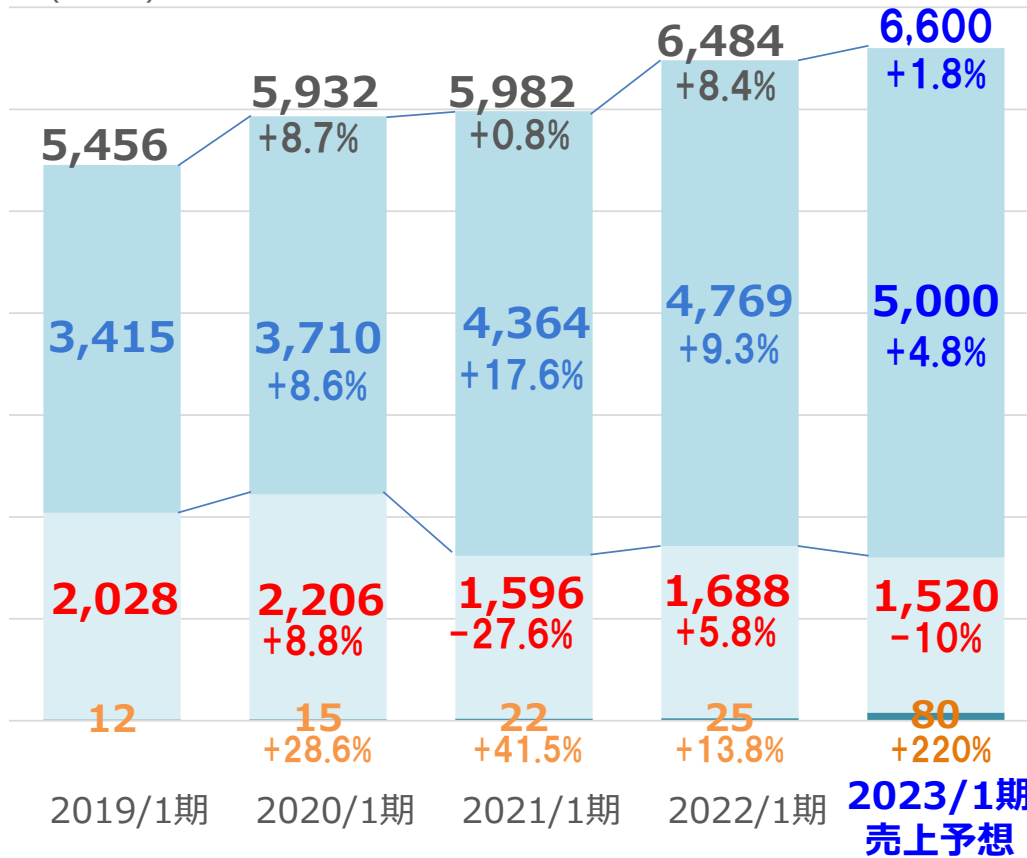
(億円)



	2023/1期通期予想	前期実績比 (%)	2023/1期上期予想
売上高 (百万円)	6,600	+1.8	3,350
営業利益 (百万円)	780	+10.2	410
経常利益 (百万円)	780	+9.2	410
当期純利益 (百万円)	540	+8.7	284
1株当たり当期純利益(円)	40.30	-	21.19

2023年1月期 事業領域別売上予想

(百万円)



■仮想デスクトップ ■クラウドインフラ ■クラウドサービス

事業領域及び製品-サービス	継続 収入	自社	
		製品	サービス
■ 仮想デスクトップ			
仮想化ソフトウェア(Citrix、Vmware等)			
シンクライアント端末(Atrust、Dell等)			
Resalio Lynxシリーズ	✓	✓	
プロフェッショナルサービス(1年未満)			✓
プロフェッショナルサービス(1年以上)	✓		✓
■ クラウドインフラ			
リモートPCアレイ		✓	
サーバ(HPE, Dell, Lenovo等)			
フラッシュストレージ等(HPE-Nimble)			
ハイパーコンバージド製品(HPE、Dell)			
自営保守(リモートPCアレイ/Citrix ADC等)	✓		✓
■ クラウドサービス			
Resalio DaaS SS	✓		✓
Citrix Cloud(CSP)	✓		
Google Cloud	✓		

配当について

当社の配当に関する基本方針は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識しつつ、財務状況、資金需要等を総合的に勘案し、戦略的投資として活用する内部留保とのバランスをとりながら、経営成績に合わせた利益配分を基本方針としております。

この基本方針を踏まえて、株主還元として配当性向20%を視野にいれ、2022年1月期の期末配当金予想につきましては、2022年1月に、1株当たり3円50銭から7円00銭へ増配を実施することといたしました。

1株当たりの配当金				
基準日	第2四半期末	期末	合計	配当性向
2021年1月期	0円00銭	3円50銭	3円50銭	11.2%
2022年1月期	0円00銭	7円00銭	7円00銭	19.0%
2023年1月期 予想	0円00銭	7円00銭	7円00銭	17.4%

■ 1

■ 2

■ 3

■ 4

2022年1月期 決算報告

2023年1月期 業績の見通し

マーケティング ハイライト

更なる成長に向けた事業戦略

ランサムウェア対策ソリューションを拡充（2022年3月11日）



背景

国際的な情勢緊迫を受け、国内企業におけるランサムウェア被害が増加傾向。企業における対策は急務。各省庁からも注意喚起。[20220301007-1.pdf \(meti.go.jp\)](#) 当社は、ランサムウェア対策ソリューションを拡充を継続。

[【関連コラム：ランサムウェア対策の鍵！シンクライアントとバックアップ】](#)

入口対策

マルウェア感染の中心的なルートはFAT PC。一方シンクライアントは、OS領域のROM化で感染遮断、データ保存領域をもたない為、最も安全なエンドポイント。当社は、さらに進化させた「**ハイパーシンクライアント Resalio Lynx**（後述）」を開発。



ソフトウェア型
シンクライアント

Atrust



Atrust
シンクライアント

出口対策

万一感染し、データが暗号化された場合、バックアップから復元することで被害を最小限にとどめることが可能。特にバックアップ後、物理的にシステムから分離される**テープバックアップ対策**は最も効果的。



Quantum Scalar
テープライブラリー



統合バックアップ基盤
Dell DP4400

オンラインセミナーを多数開催

2021年12月14日・16日
オンデマンド配信：2022年1月7日・20日

BCN 講演動画、オンデマンド配信中!

DX Session vol.1

12月14日 18:00 START
15日 18:00 START

アセンテック講演
12月14日(水) 18:00-19:30
「クラウド時代に求められる、これからのクラウドソリューションをご紹介」
お申込はこちら

2021年11月24日・26日
オンデマンド配信：2021年11月29日・12月24日

Citrix Future of Work Tour 2021 Japan-Digital

2021.11.24 MON-26 TUE
オンデマンド配信中

アセンテック講演
11月24日(水) 16:00-18:00
リンククライアント事業担当者からおすすめするテレワーク環境。
お申込はこちら

2021年11月18日

Webinar

フルクラウド運用を実現する最先端プライマリストレージ HPE Alletra6000 大解剖!!

2021年11月18日(木) 14:00-15:10

2021年11月9日・10日

地域 × Tech 東北

2021年11月9日(水)-10日(木)
10:00-17:00 総合開場センター
会場：アセンテック 11月10日(木)10:30-10:45
「テレワークシステム導入の最新1日体験事例をご紹介」
お申込はこちら

2021年11月4日

Webinar

今だから求められるCloudVDIとアプリケーションテリバリー

2021年11月4日(木) 13:30-14:30

2021年10月18日・22日

Networld X 2021

The Dream Match LIVE

2021.10.18(水)-22(日) ONLINE

開催時間 9:00-17:00

クラウドサービスセッション
10月20日(金) 14:30-15:15
「安心・安全なテレワークインフラと最適なバックアップ方法とは」
お申込はこちら

2021年10月18日

Webinar

NutanixとCitrixで実現する真のマルチクラウドプラットフォーム

アセンテックがおすすめする最強VDIプラットフォームの組み合わせ

2021年10月18日(月) 15:00-16:15

2021年9月2日

JAIPA Cloud Conference 2021 ONLINE

2021年9月2日(水) 9:30-18:25

2021年8月24日

Webinar

SaaSで不可欠なゼロトラスト対応などの新機能を徹底解説!

ゼロトラスト・シンクライアント「Resilio Lynx」セミナー

2021年8月24日(火) 14:00-15:00

2021年7月27日

Webinar

ハイパーテレワークと次世代シンクライアントのご紹介

2021年7月27日(火) 13:00-14:00

2021年7月8日・9日

教育とICT Days 2021

アセンテック講演：7月8日(木) 17:35-18:05

今どきの仮想デスクトップ利用に最適なDell Hybrid Client

講演者：教育関係のIT担当者
協賛企業：国立IT教育研究、大学、教育関係者、教育機関、教育センター、IT関係者

2021年6月22日

Webinar

実際に導入されているテレワークソリューションのご紹介

2021年6月22日(火) 11:00-12:00

2021年6月10日

Webinar

Ivanti社のコネクセクアとリモートPCアレイでセキュアなテレワークセミナー第2弾

2021年6月10日(木) 13:30-14:30

2021年6月8日

FINANCE FORUM

アセンテック講演「VPNと同時に実施するコストを下げないリモートデスクトップとは」

多様化するサイバー攻撃と金融機関に求められる対策

開催日：2021年6月8日(水)【会場：東京・丸の内ビルディングカンファレンスホール(千代田区千代田)】【オンライン参加】ご自身のPCからご参加

2021年5月25日・27日

Google Cloud Day: Digital '21

Google Cloud

アセンテック講演 5/26(水) 16:50-17:20
仮想デスクトップ利用で Chromebook が最適な理由

2021年5月21日

Webinar

Microsoft Windows Virtual Desktop (WVD) における先進アプリケーション配信ソリューションのご紹介

2021年5月21日(金) 13:30-14:30

2021年4月21日・22日

Webinar

簡単テレワークツール「リモートPCアレイ」オンライン見学会

2021年4月21日(水)-22日(木)
11:00～11:30 21:00～14:30 31:50～17:00

2021年4月15日

Webinar

SynologyとリモートPCアレイで実現する、テレワーク時代に対応したガバナンスとリスク管理

2021年4月15日(木) 15:00～16:00

2021年3月12日

Webinar

Pulse SecureとリモートPCアレイでセキュアで快適なテレワーク環境を実現

2021年3月12日(金) 13:30-14:30

2021年3月2日

Webinar

Citrix Cloud + Chromebook で実現! 「快適で」「安全な」リモートワーク環境

～リモートワークの最適解：当面のリモートデスクトップ環境から恒久的なDaaS環境へ～

2021年3月2日(火) 14:00-15:00

2021年3月2日

Webinar

【オンライン開催】
RPAは自分で作る!
ニューノーマル時代の業務効率化成功のカギ

■ 1

■ 2

■ 3

■ 4

2022年1月期 決算報告

2023年1月期 業績の見通し

マーケティング ハイライト

更なる成長に向けた事業戦略

更なる成長に向けた事業戦略

1

自社製品拡大に
向けた
研究開発

2

継続収入
ビジネスの
拡大

3

事業拡大に
向けた
戦略的投資

1

自社製品拡大に向けた 研究開発

当社は、ソフトウェア型シンクライアント「Resalio Lynx」の開発を行っております。仮想デスクトップ（VDI）アクセス端末として、金融機関や公的機関等多くのお客様に採用され、着実に実績を伸ばしてまいりました。

テレワーク及びクラウドサービスの普及とともに、お客様のニーズが変化しております。

「Resalio Lynx」をVDIアクセスに加え、Web会議アクセス、SaaSアクセス、リモートPCアクセスの4つのセキュアアクセスを可能にする新しい製品「ハイパーシンクライアント」の研究開発をすすめております。

Resalio Lynx (レサリオリンクス) とは？

OSインストールまたは専用USBデバイスにより、PCをシンククライアント化する製品（独自OS）で、高セキュリティを実現し、既存PCの再利用にも最適

OSインストール型

Resalio Lynx 700



PC上のWindowsをシンククライアントOSに書き換え

USBブート型

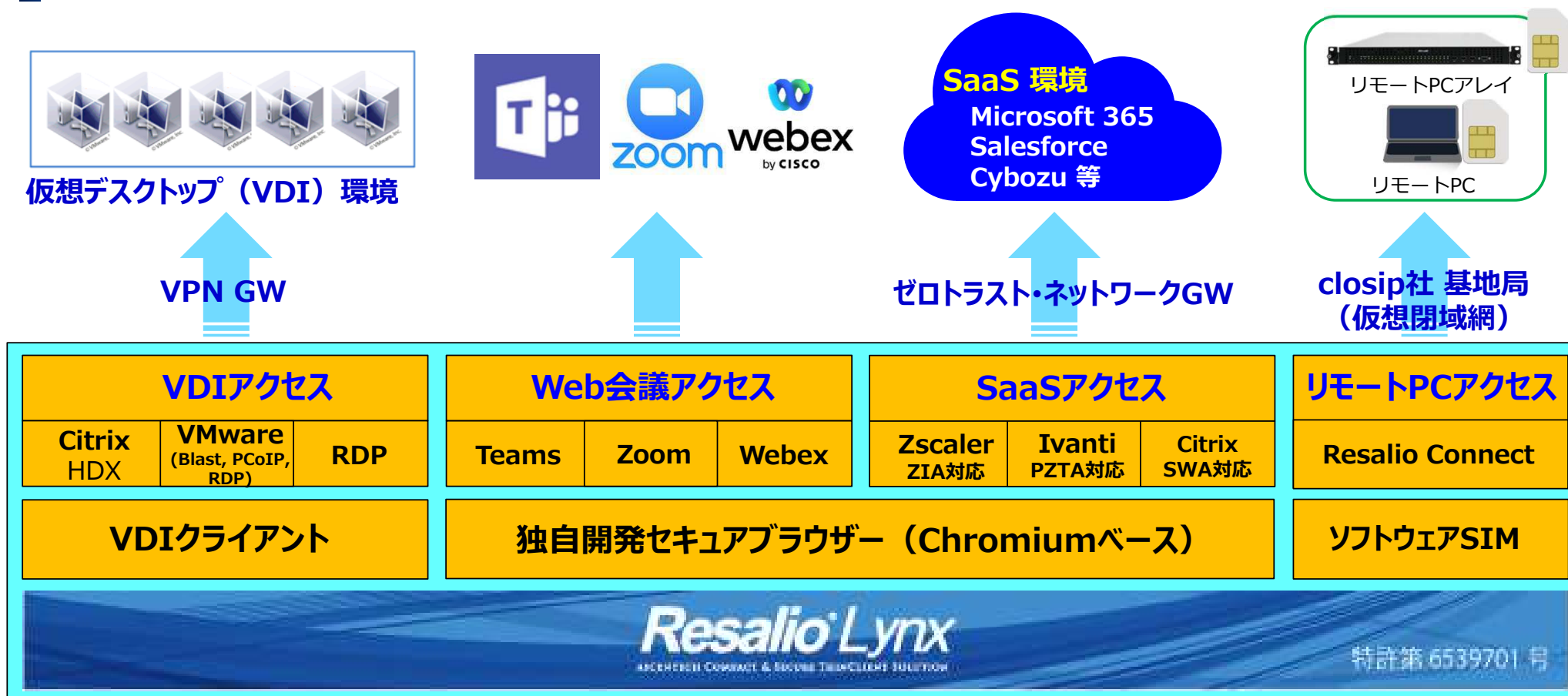
Resalio Lynx 300



専用USBより起動した場合のみシンククライアント化

ハイパーシンクライアント「Resalio Lynx」

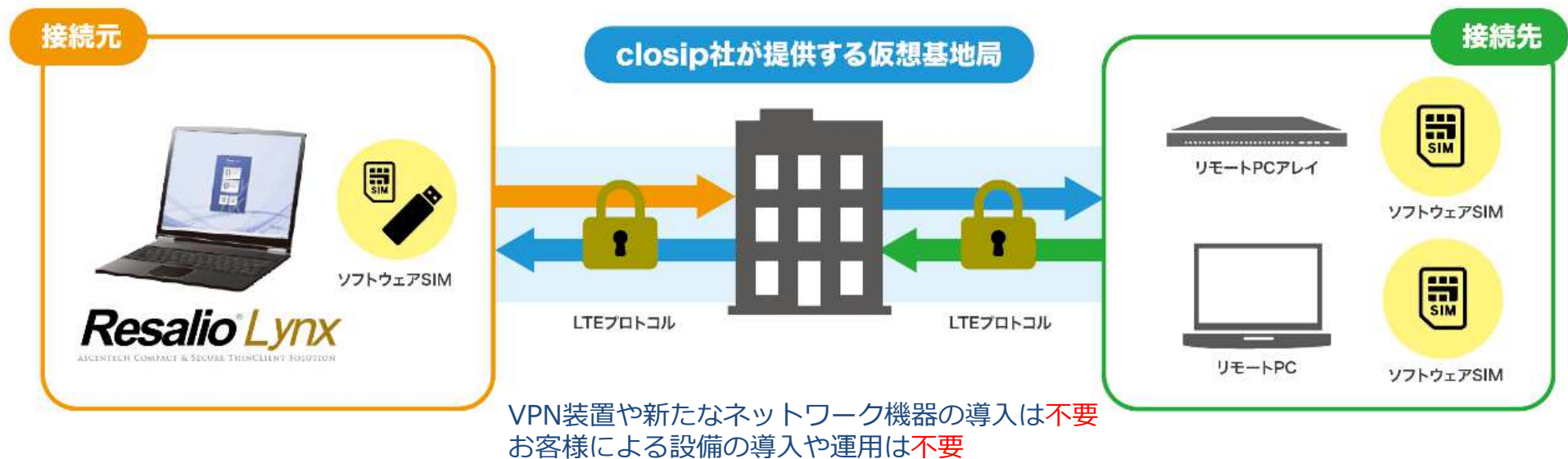
4つのセキュアアクセスを一つのOSで実現



注：当資料は当社開発コンセプトであり、一部機能は現在開発中のものも含まれます。

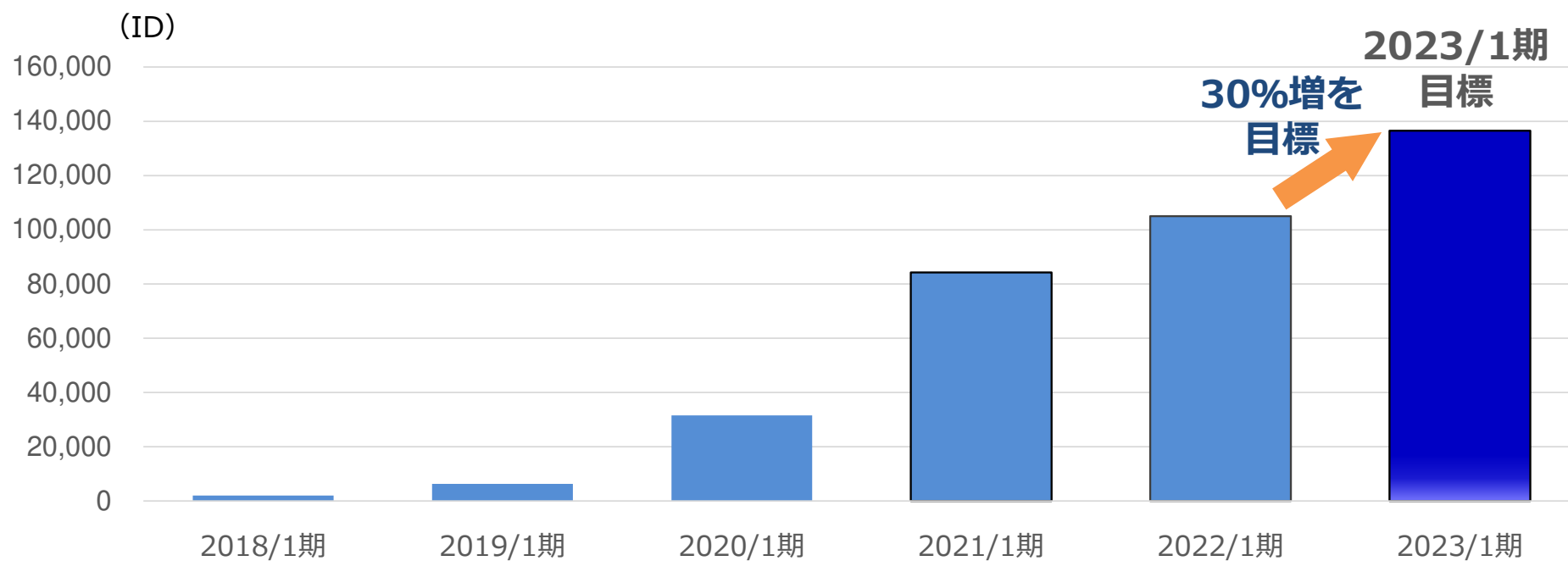
Resalio Connectの販売開始 (2022年2月28日)

「Resalio Connect」は、遠隔地のPCにResalio Lynxで起動した手元端末から接続するシンプルな低料金リモートPCアクセスサービスです。
closip社のネットワーク技術「**LTE over IP(LTE 仮想化技術)**」による**仮想閉域網**を利用します。
これにより、VPN装置を使わずに**簡単かつ高いセキュリティレベルでリモートPCアクセスが可能**となります。



Resalio Lynx 2023年1月期目標

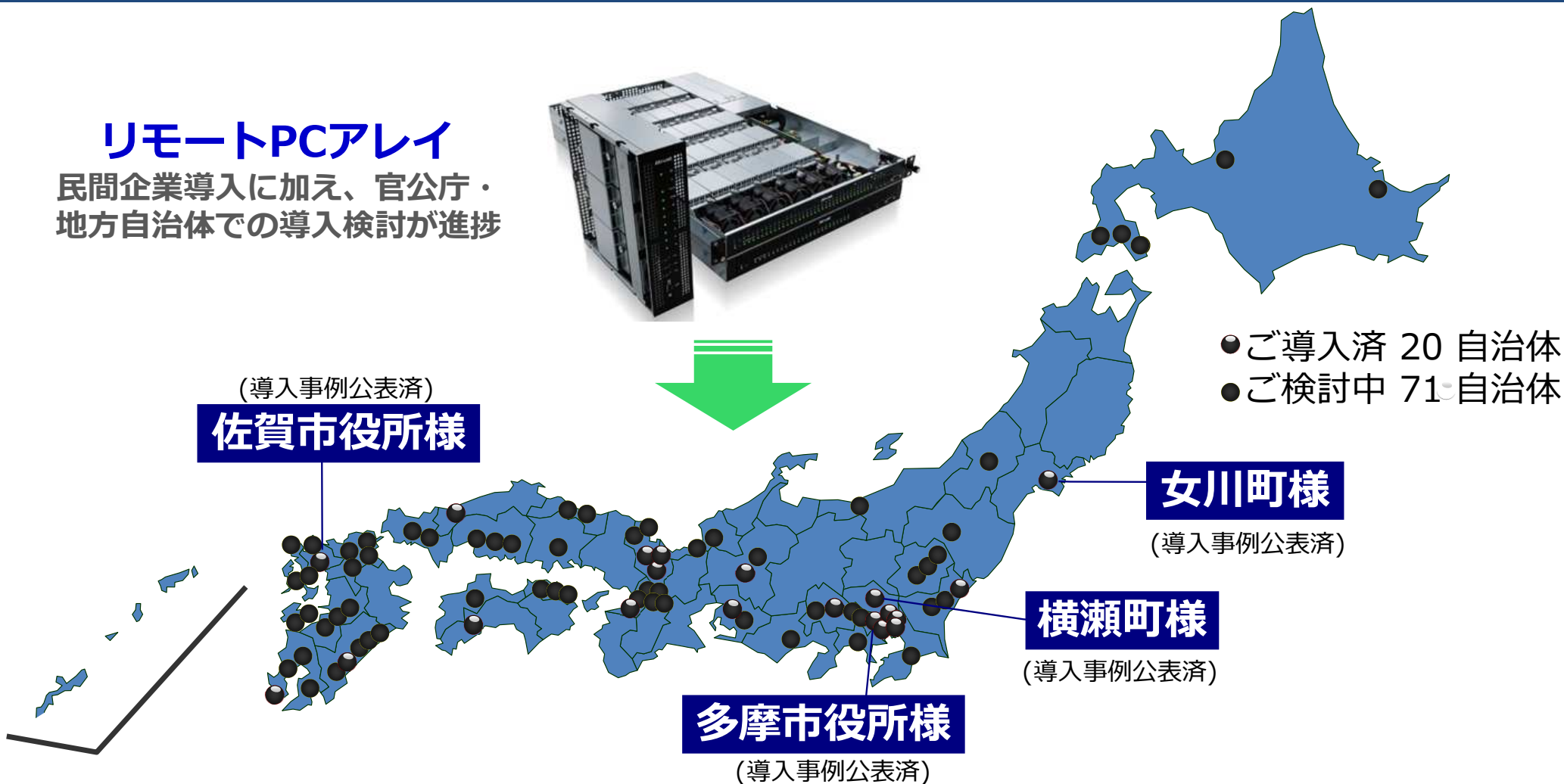
Resalio Lynx サブスクリプション契約ID数 目標



リモートPCアレイ 官公庁・地方自治体導入状況 (2022年1月現在)

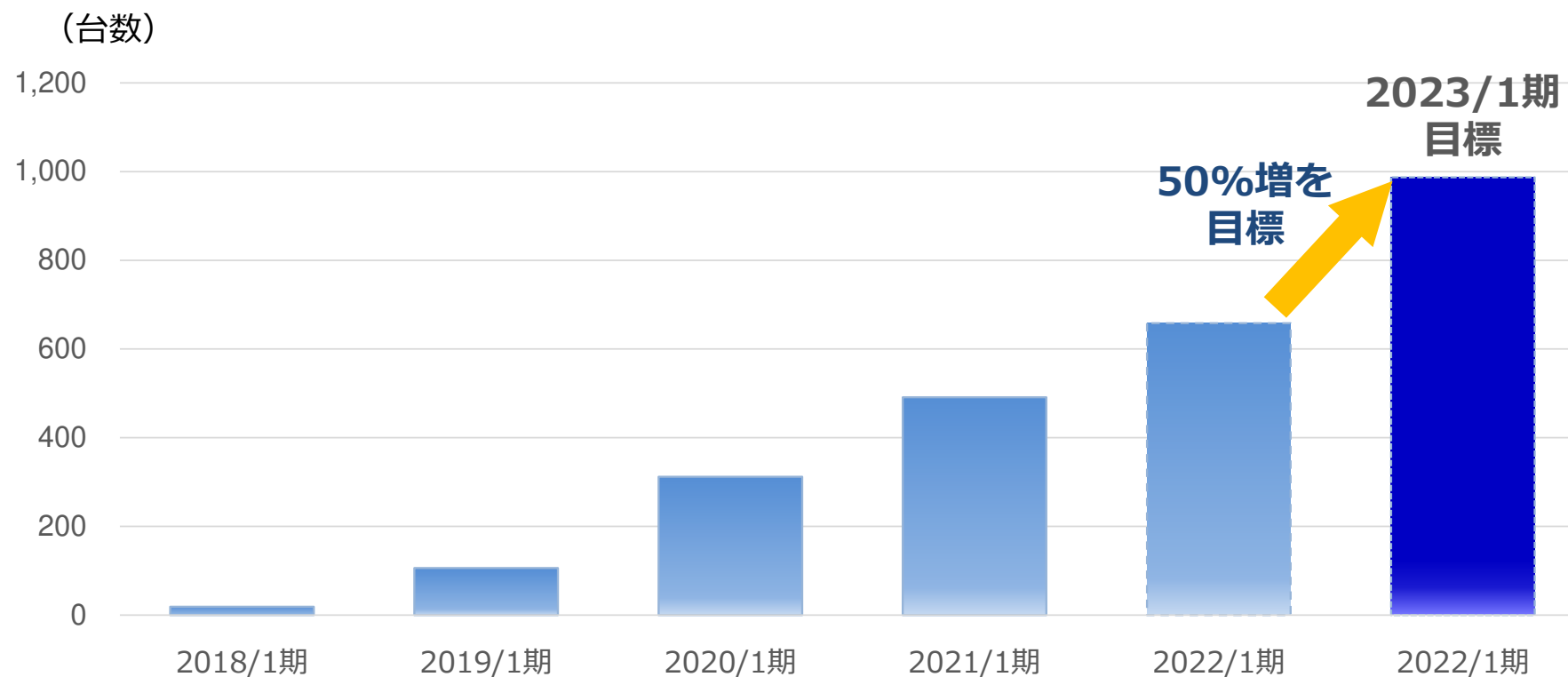
リモートPCアレイ

民間企業導入に加え、官公庁・地方自治体での導入検討が進捗



リモートPCアレイ 2023年1月期目標

■ リモートPCアレイ 累計出荷台数目標



2

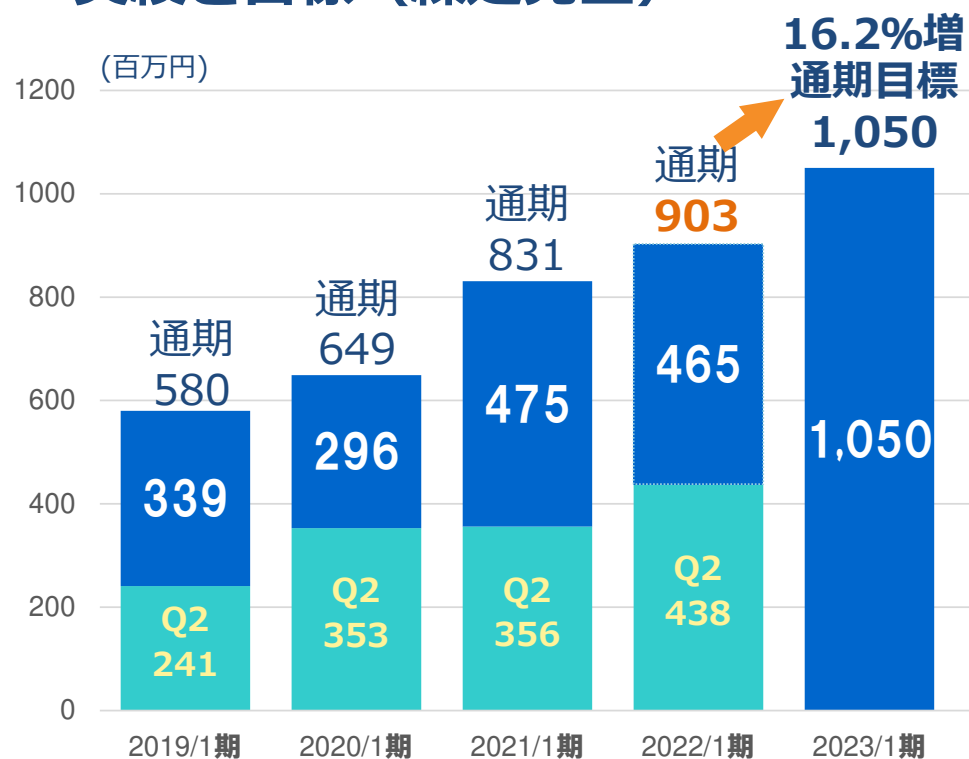
継続収入 ビジネスの 拡大

当社は、更なる利益成長と強固な企業基盤を構築するために、**継続収入ビジネスの拡大**を目指しています。具体的な施策として以下を展開しています。

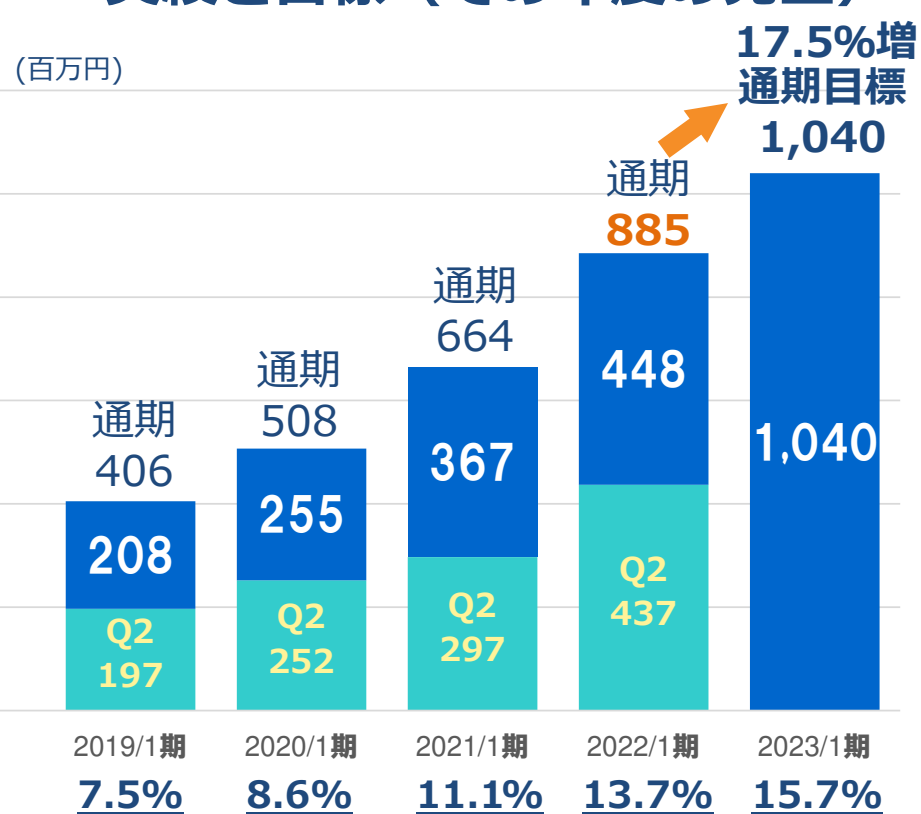
- ◆ Resalio Lynxのサブスクリプション化
- ◆ 自営保守ラインアップの拡大
- ◆ プレミアサポート&サービスの拡大
- ◆ クラウドサービスの展開

継続収入ビジネス

継続収入 受注ベース 実績と目標 (繰延売上)



継続収入 売上ベース 実績と目標 (その年度の売上)



(継続収入売上の総売上に占める割合)

3

事業拡大に向けた 戦略的投資

当社が更なる成長を遂げるためには、

- ◆ テクノロジーパートナーとのアライアンス
- ◆ 販売パートナーとのアライアンス

両面での戦略的アライアンスが必要であるとの考えに基づき

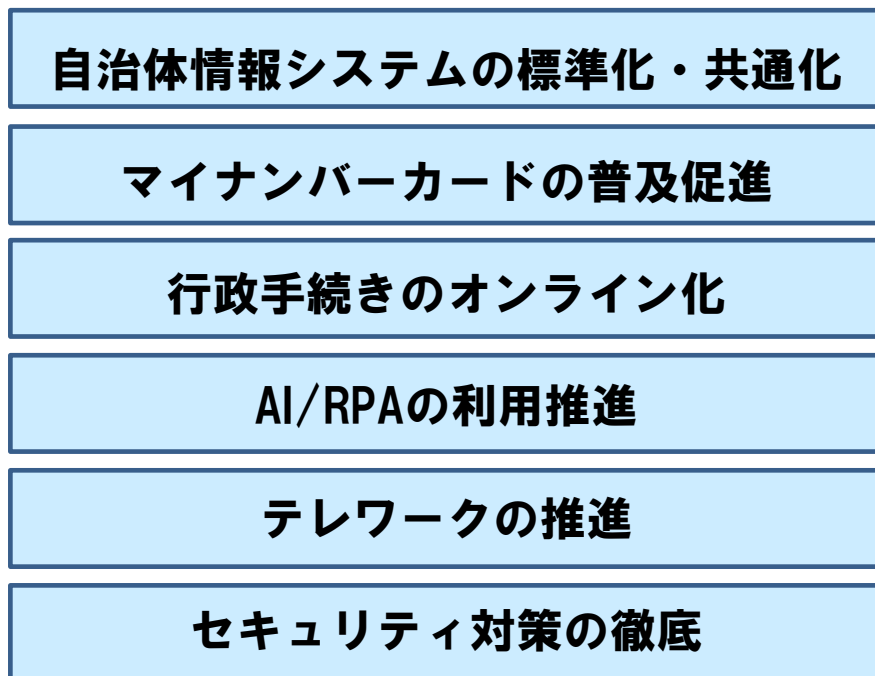
- 仮想デスクトップ事業
- クラウドインフラ事業
- クラウドサービス事業

それぞれの事業拡大を目指し、パートナーとの資本・業務提携等、戦略的投資を実行してまいります。

自治体DXの推進を支援する（株）アイネスとの業務提携（2022年3月2日）

業務提携の狙い：両社の技術・ソリューションにより「自治体DX推進計画」を支援

自治体DX推進計画 重点取組事項



出典：総務省「自治体DX全体手順書」2021年7月

(株) ニーズウェルとの資本・業務提携 (2022年2月10日)

業務提携の狙い：高セキュリティ開発環境を目指し、Linux、Windowsを組み合わせたハイブリッドVDIを共同で開発し事業拡大を図る。



アセンテックソリューション

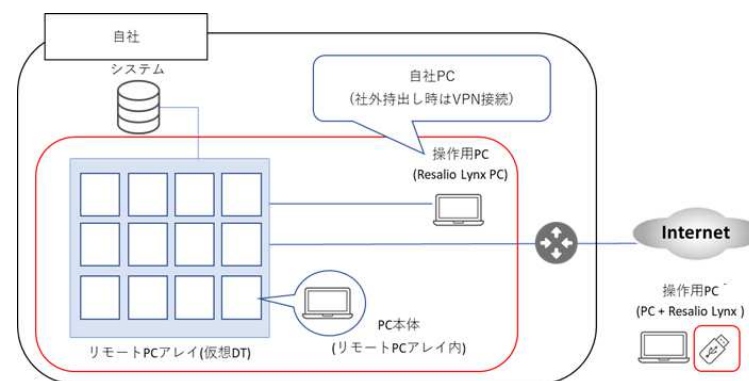
ニーズウェル社 SIサービス

高セキュリティ開発環境



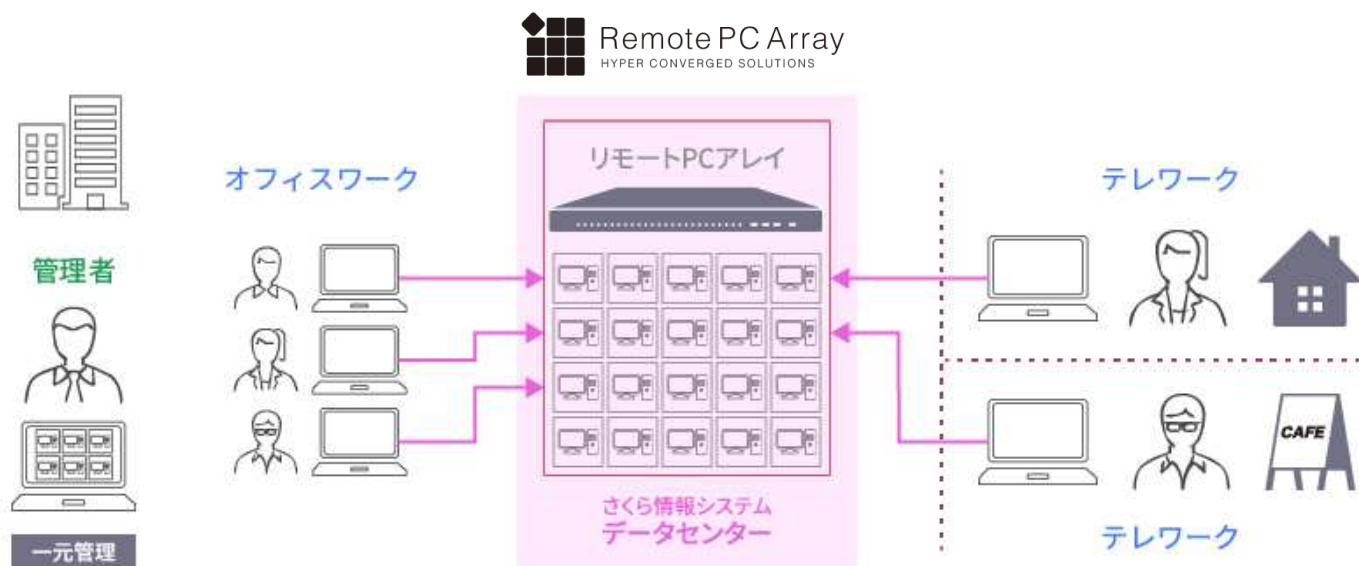
システム開発会社の受託開発でセキュアな環境と安定したパフォーマンスを確保

- ・情報資産を持ち出ししない
- ・安全なシステム開発環境
- ・障害発生率を抑え安定的なパフォーマンス



さくら情報システム（株）とのパートナー契約締結（2022年1月18日）

さくら情報システム社は、金融機関基準のセキュアなデータセンターにより、当社「リモートPCアレイ」を活用したテレワークサービス「さくらテレワークソリューション」を推進。



「さくらテレワークソリューション」利用イメージ

ディクスホールディングス（株）との資本・業務提携（2021年12月1日）

業務提携の狙い：両社の**技術力、ノウハウを交換・融合**することで、お客様に**高度なセキュリティサービス、最適なサービス提供を目指す。**



ディクスホールディングス

- ・仮想デスクトップ
- ・RPA
- ・ゼロトラスト
等の次世代システム構築におけるSEサービスの提供

アセンテック

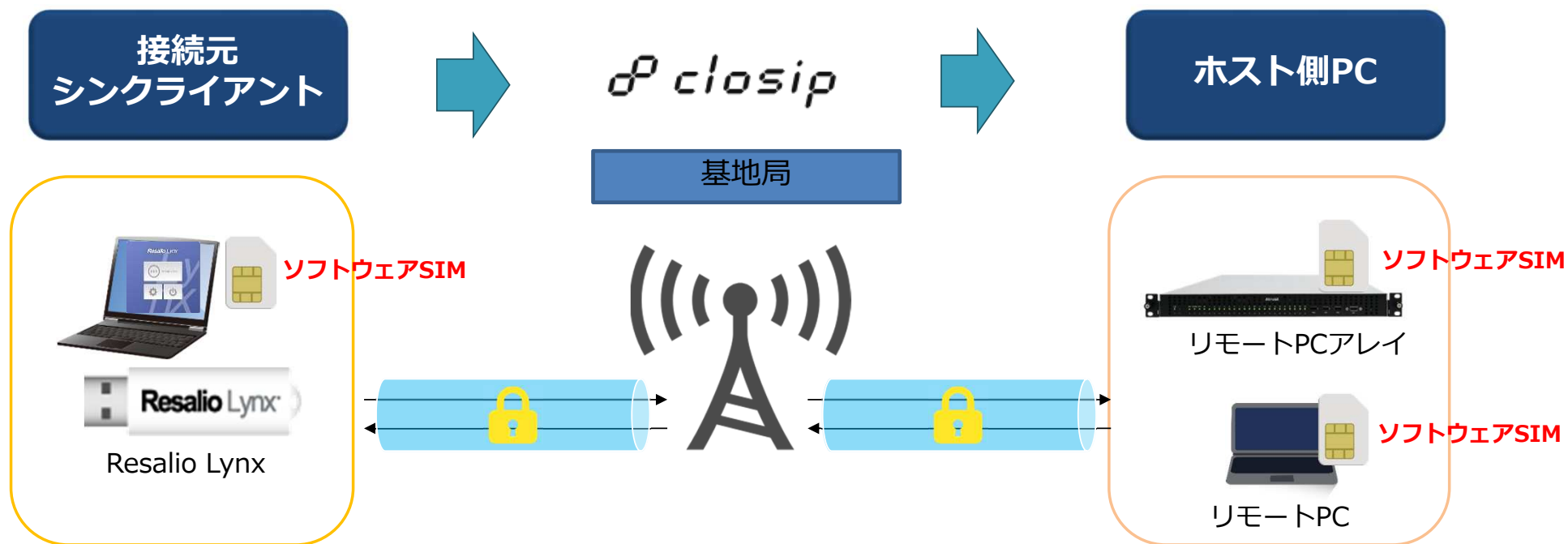
両社が蓄積した仮想デスクトップに関するノウハウや販売力・技術力を融合し、共同でSI（システムインテグレーション）ビジネスを拡大、推進する。

両社のお客様

- ・高セキュリティシステム（仮想デスクトップ、ゼロトラストネットワーク等）
- ・ロボティックプロセスオートメーション（RPA）

(株) closipとのパートナー契約締結 (2021年9月29日)

closip社の**仮想プライベートLTEシステム**と**Resalio Lynx**を連携し、**高セキュリティ、低価格リモートアクセスサービス「Resalio Connect」**を開発





参考資料

Company Profile

商号 アセンテック株式会社
Ascentech K.K.

所在地 【本社】 東京都千代田区神田練堀町3 大東ビル9F
【インフラソリューションラボ】
東京都台東区台東1-14-9 清水ビル4F

設立年月日 2009年2月2日

資本金 2億3,565万円（2022年1月31日現在）

役員	代表取締役社長	佐藤 直浩
	取締役副社長	松浦 崇
	社外取締役	萬歳 浩一郎
	社外取締役	高谷 英一
	社外取締役*	松田 英典
	社外取締役*	山本 勲
	社外取締役*	吉井 清

*:監査等委員

従業員数 84名（2022年1月31日現在）

上場市場 東京証券取引所第一部(2019年9月20日より)
証券コード：3565

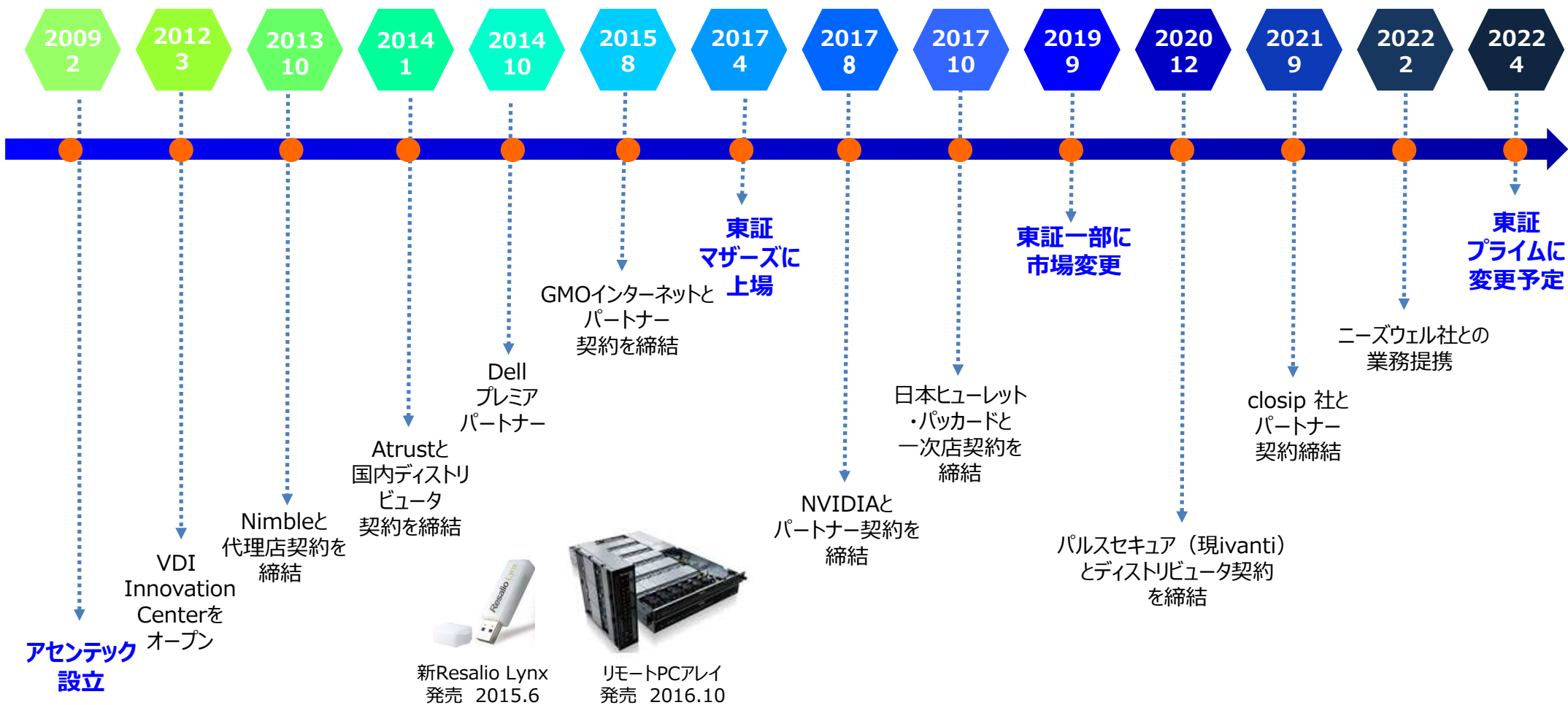
取引銀行 三菱UFJ銀行、みずほ銀行、りそな銀行

事業内容 仮想デスクトップに関連する製品開発、販売及びコンサルティングサービスの提供

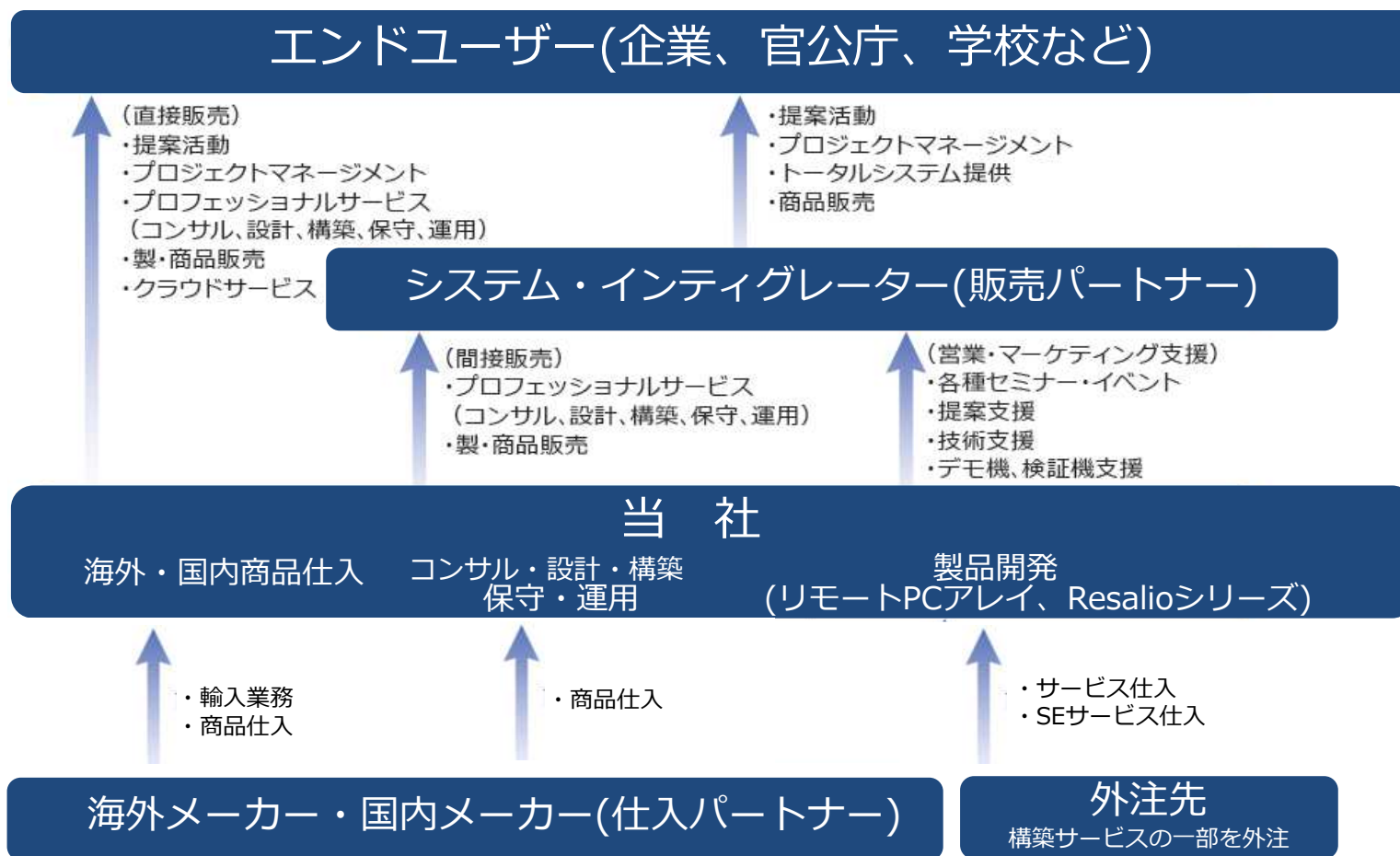
主要取引先

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社、エヌビディア合同会社、シトリックス・システムズ・ジャパン株式会社、株式会社ソリトンシステムズ、ダイワボウ情報システム株式会社、デル株式会社、日本アイ・ビー・エム株式会社、日本クアंटムストレージ株式会社、日本ナレッジ株式会社、日本ヒューレット・パカード株式会社、日本マイクロソフト株式会社、株式会社ネットワールド、株式会社ラネクシー、レノボ・ジャパン株式会社、Atrust Computer、Cortado AG、Nexenta Systems, Inc.、Numecent、SafeNet, Inc.など

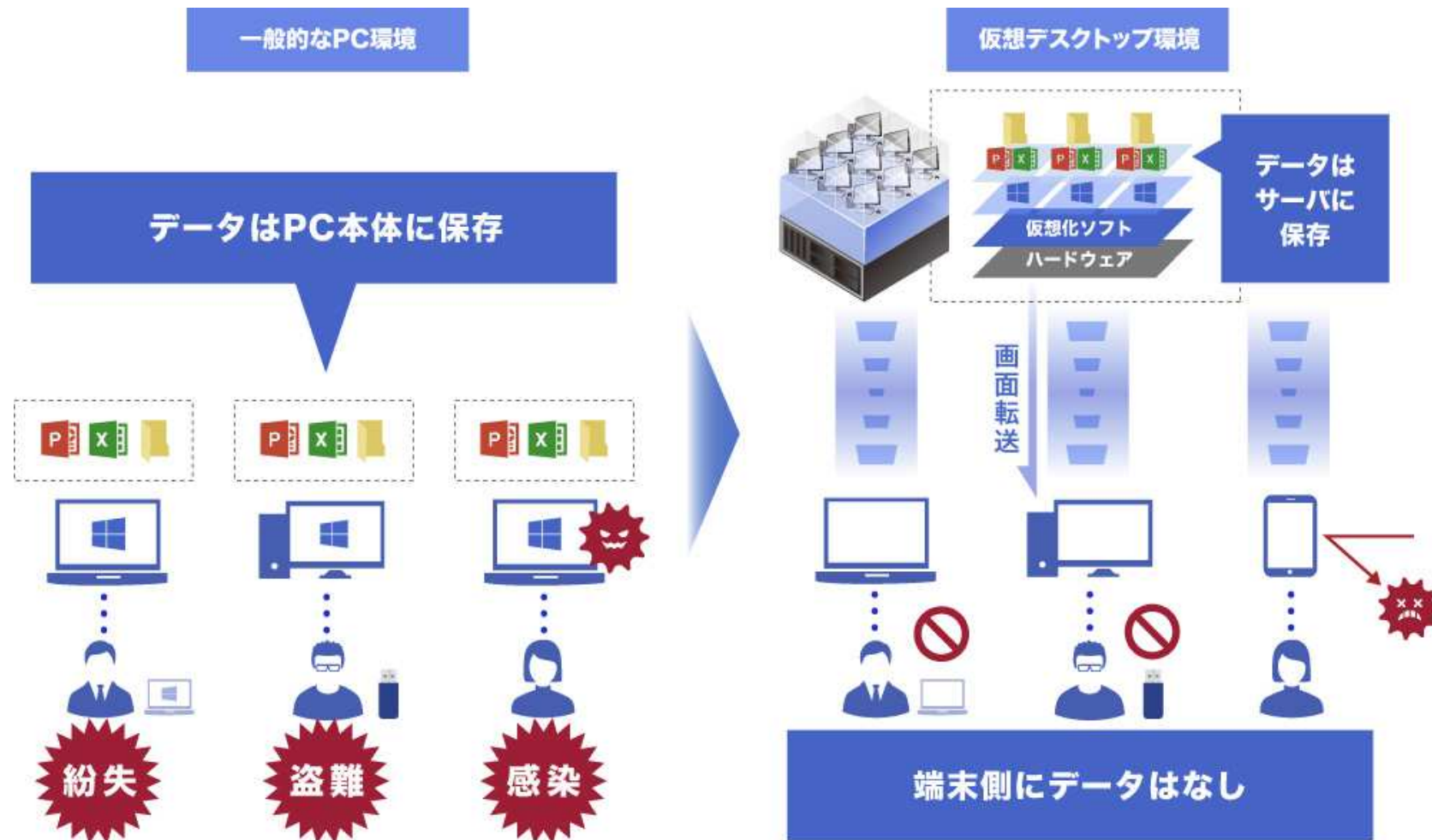
沿革



事業系統図



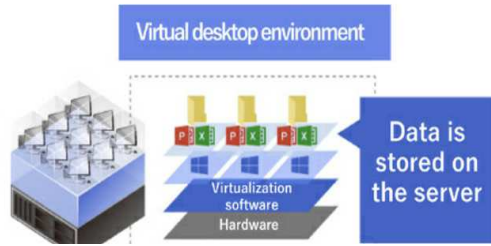
仮想デスクトップとは？



仮想デスクトップ トータルソリューション

ユーザ数・規模	手法	ソリューション	IT基盤
500-	VDI コンサル & SI (システム インテグレーション)		HPE, Dell サーバー Nimble ストレージ SimpliVity Google Cloud
20-500	ブレードPC方式 SI不要 短期間構築(1W)		リモートPCアレイ 50/100/200
1-30	リモートPCアクセス クラウドサービス SI不要 即日構築	VPN装置不要で セキュアなリモートアクセスを実現 Resilio Connect	closip社 基地局 (仮想閉域網)

アセンテックの取扱い製品・サービス



サーバー側(データセンター側、クラウド側)は、仮想化ソフトウェア方式、リモート・デスクトップ方式、クラウドサービス方式などを選択できます。どの方式でも、セキュアなテレワークやBCP対策などの仮想デスクトップ・ソリューションのメリットを享受できます。



仮想化ソフトウェア方式



リモート・デスクトップ方式



クラウドサービス方式



通信回線
インターネット



アセンテック
取扱い製品
アセンテック
自社製品/サービス



別のPCやスマートデバイス



スマホ/
タブレット

シンククライアント



シンククライアント
(ソフトウェア型)



端末は、別のPCやスマートデバイス、専用端末(シンククライアント)などが利用できます。

アセンテックの取扱い製品・サービス

VDIソリューション

 仮想化ソフトウェア	 仮想化ソフトウェア	 HDI		
 USB型シンククライアント	 シンククライアント	 シンククライアント	 Chromebook	
 VDI印刷	 ログ取得	 ログ取得	 移行検証・運用管理	 IT総合管理
 仮想アプリケーション配信	 USB認証トークン	 VDIベンチマークツール	 VDI移行支援ツール	

インフラソリューション

 サーバ/ストレージ	 サーバ/ストレージ	 ストレージ	 ストレージ
 サーバ	 SDS	 HCI	 ストレージ
 GPU	 ネットワーク	 ネットワーク	

クラウドサービス

 サービス配信プラットフォーム	 クラウドサービスインフラ	 クラウド認証サービス	 仮想デスクトップサービス
--	--	--	--

プロフェッショナルサービス

<p>VDIコンサルティングサービス</p> <p>アセンテックの豊富なノウハウと先進ツールにより、VDI導入に関するコンサルティングを実施します。</p>	<p>VDI構築サービス</p> <p>CitrixやVMwareを利用したサーバ統合インフラ、シンククライアントインフラの構築を実施します。</p>	<p>プレミアサポートサービス</p> <p>VDIに関わる保守サポート/運用サービスを各ソリューションの資格技術者が行います。</p>	<p>ITインフラ構築サービス</p> <p>PC・サーバキッティングを始め、ストレージ、ネットワークのインフラ構築をサポートします。</p>	<p>エンドポイントデリバリーサービス</p> <p>シンククライアントを始めとしたエンドポイント端末の現場設置作業や、事前キッティングを行います。</p>
--	---	--	---	--

